作業シート

作業シート1(取扱量集計及び届出対象事業者・届出対象物質の判定)

この作業シートは、事業所において製造される対象物質の量及び使用される原材料、資材等に含まれる対象物質の量から対象物質の年間取扱量を算出すること、及び、特別要件施設の有無を確認することにより、排出量、移動量の届出の必要性を判定するものです。
排出量等算出マニュアル第Ⅱ部解説編を参考にして1Aの欄から順に埋めていき、対象物質の年間取扱量の算出、特別要件施設の有無の確認を行い、貴事業者が届出対象事業者となるかどうか、及びどの対象物質が届出対象物質となるかどうかを判定してください。

原材料等を購入せずに、貯蔵施設等に受入のみしている場合などは、搬入量を記載

対象物質を含む原材料、資材等の年間使用量の算出						原材料、資材等に含まれる対象物質の年間使用量の算出						
通し番号	原材料、資材等の名称	1Aの年間購入量	1Aの年度末在庫量	1Aの年度初め在庫量	1Aの年間使用量	1Aに含まれる対象物質のCAS No.	1Aに含まれる対象物質の物質番号	1Aに含まれる対象物質名	1Aが物質群の場合の個別物質名	1A中の1H0(1H0')の含有率	1H0'から1H0への換算係数	1A中の1H0の年間使用量
		kg/年	kg	kg	kg/年					%		kg/年
	1A	1B	1C	1D	1E =1B−1C+1D	1F0	1G0	1H0	1H0'	1I	1J	1K =1E×1I÷100

対象物質の年間取扱量の算出							届出対象事業者・届出対象物質の判定	
対象物質のCAS No.	対象物質の物質番号	対象物質名	1Hの年間製造量	1A中の1Hの年間使用量	1Hの年間使用量	1Hの年間取扱量	対象物質の年間取扱量による判定	
							物質区分	年間取扱量による届出対象物質の判定
			kg/年	kg/年	kg/年	kg/年		
1F	1G	1H	1L	1M	1N (1Mの合計)	1O ＝1L+1N	1P 特定第一種指定化学物質の場合:「特定」と記入 第一種指定化学物質の場合:「一種」と記入	1Q 1Pが「特定」:1O≧0.5t/年のとき「届出対象」と記入 1Pが「第一種」:1O≧1t※/年のとき「届出対象」と記入

届出対象事業者の判定	
特別要件による判定	
特別要件施設名	特別要件施設による判定
1R 事業所の有する特別要件施設	1S 特別要件施設がある場合、「届出対象」と記入
鉱山保安法第13条第1項に規定する建設物、工作物その他の施設	
下水道終末処理施設	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第8条第1項に規定する一般廃棄物処理施設又は同法第15条第1項に規定する産業廃棄物処理施設	
ダイオキシン類対策特別措置法第2条第2項に規定する特定施設	

作業シート2(環境への最大潜在排出量の算出)

この作業シートは、排出量、移動量の算出が必要な対象物質の環境への最大潜在排出量を算出するためのものです(1工程、1物質で1枚)。
排出量等算出マニュアル第Ⅱ部解説編を参考にして、2Aから順に埋めていき、環境への最大潜在排出量を算出してください。

対象物質及びそれを取り扱う工程の名称

対象物質を含む原材料、資材等を取り扱う工程の名称	2Aで取り扱う原材料、資材等に含まれる対象物質名	2Bが物質群の場合の個別物質名
2A	2B	2B'

対象物質の年間取扱量の算出

2Bの年間製造量	2Bを含む原材料、資材等の名称	2Dの年間使用量	2D中の2B(2B')の含有率	2B'から2Bへの換算係数	2Dに含まれる2B(2B')の年間使用量	2Bの合計年間使用量	2Bの年間取扱量
kg/年		kg/年	%		kg/年	kg/年	kg/年
2C	2D	2E	2F	2G	2H =2E×2F÷100	2I (2Hの合計)	2J =2C+2I

対象物質の製造品としての搬出量等の算出

①製造品中の対象物質の含有率がわかる場合

2Aで製造される2Bを含む製造品の名称	2Kの製造量	2K中の2B(2B')の含有率	2K中の2Bの製造品としての搬出量等	2Bの製造品としての搬出量等の合計
2K	kg/年 2L	% 2M	kg/年 2N =2L×2M×2G÷100	kg/年 2R (2Nと2Qの合計)

②製造品中の対象物質の含有率がわからない場合

2Aで製造される2Bを含む製造品の名称	2O中の2Bの製造品としての搬出量等の算出式	2O中の2Bの製造品としての搬出量等
2O	2P	kg/年 2Q

対象物質の廃棄物に含まれる量の算出

①廃棄物中の対象物質含有率がわかる場合

2Aで発生する2Bを含む廃棄物の名称	2Sの発生量	2S中の2B(2B')の含有率	2Sの移動等の分類	2S中の2Bの廃棄物に含まれる量	2Bの廃棄物に含まれる量の合計	対象物質の環境への最大潜在排出量の算出
2S	kg/年 2T	% 2U	2V	kg/年 2W =2T×2U×2G÷100	kg/年 2AB (2Wと2AAの合計)	2Bの環境への最大潜在排出量 kg/年 2AC =2J−2R−2AB

②廃棄物中の対象物質含有率がわからない場合

2Aで発生する2Bを含む廃棄物の名称	2X中の2Bの廃棄物に含まれる量の算出式	2Xの移動等の分類	2X中の2Bの廃棄物に含まれる量
2X	2Y	2Z	kg/年 2AA

移動等の分類ごとに作業シート3「3AX」または「3AY」に記入

作業シート3(各媒体への排出量の算出)

この作業シートは、作業シート2で算出した環境への最大潜在排出量を各環境媒体への排出量に分配するためのものです(1工程、1物質で1枚)。
排出量等算出マニュアル第Ⅱ部解説編を参考にして、本シートの流れにそって各環境媒体への排出量を算出してください。

対象物質及びそれを取り扱う工程の名称等					土壌への排出量の算出		
対象物質を含む原材料、資材等を取り扱う工程の名称 3A 「2A」を転記	3Aで取り扱う原材料、資材等に含まれる対象物質名 3B 「2B」を転記	3Bが物質群の場合の個別物質名 3B' 「2B'」を転記	3B'から3Bへの換算係数 3C 「2G」を転記	3Bの環境への最大潜在排出量 kg/年 3D 「2AC」を転記	3Bを含む原材料、資材等の土壌への漏洩量 kg/年 3E	原材料、資材等中の3B(3B')の含有率 % 3F	3Bの土壌への排出量 kg/年 3G =3E×3F÷100
							→3AWに記入

排出の少ない媒体への排出量の算出

大気・水域の排出の少ない媒体の判定 → 3H 排出の少ない媒体名(水域・大気)を記入

①実測以外の方法で算出する場合

少ない方の潜在排出量の算出式	少ない方の潜在排出量
3I	kg/年 3J

①-1排気ガス・排水処理を行っていない場合

少ない方の排出量＝3J	
多い方の処理により少ない方と同じ媒体へ排出される量 ＝3J'	

→ 少ない方が大気の場合は3AT、水域の場合は3AUまたは3AVに記入
(排ガス・排水処理なしの場合:3AJ・3AJ')
(排ガス・排水処理ありの場合:3AM・3AM')

①-2排ガス・排水処理を行っている場合

排ガス・排水処理による除去率 % 3K	排ガス・排水処理による分解率 % 3L	少ない方の処理後の排出量 kg/年 3M =3J×(100−3K)÷100	処理による分解量 kg/年 3N =3J×3L÷100
% 3K'	% 3L'	kg/年 3M'	kg/年 3N'

①-2-1排ガス・排水処理により多い方と同じ媒体へ排出される場合

排ガス・排水処理により多い方と同じ媒体へ排出される量 kg/年 3O =3J×(3K−3L)÷100
→ 3AI'(β)へ記入

①-2-2排ガス・排水処理から廃棄物が発生する場合

排ガス・排水処理で発生する廃棄物の名称 3T	3T中の3Bの廃棄物に含まれる量 kg/年 3U =3J×(3K−3L)÷100	3Tの移動等の分類 3V
3T'	kg/年 3U'	3V'

→ 3U、3U'を3AXまたは3AYに記入

α → 多い方の排ガス・排水処理により少ない方と同じ媒体に排出される場合の記入欄(これ以降の欄も同様)

kg/年 3J'

②実測で排出量を算出する場合

排ガス(排水)中の3Bの濃度 mg/L 3W	排ガス(排水)量 m^3/年 3X	少ない方の排出量 kg/年 3Y =3W×3X÷1000

②-1排ガス・排水処理を行っていない場合

少ない方の排出量＝3Y	

→ 少ない方が大気の場合は3AT、水域の場合は3AUまたは3AVに記入
(排ガス・排水処理なしの場合:3Y)
(排ガス・排水処理ありの場合:3AB)

②-2排ガス・排水処理を行っている場合

排ガス・排水処理による除去率 % 3Z	排ガス・排水処理による分解率 % 3AA	処理後の排出量 kg/年 3AB ※	処理による分解量 kg/年 3AC ※

②-2-1排ガス・排水処理により多い方と同じ媒体へ排出される場合

排ガス・排水処理により多い方と同じ媒体へ排出される量 kg/年 3AD ※
→ 3AI'(β)へ記入

②-2-2排ガス・排水処理により廃棄物が発生する場合

排ガス・排水処理で発生する廃棄物の名称 3AE	3AE中の3Bの廃棄物に含まれる量 kg/年 3AF ※	3AEの移動等の分類 3AG

→ 3AFを3AXまたは3AYに記入

※3Wが処理後の濃度の場合:
3AB＝3Y
3AC＝3Y×3AA÷(100−3Z)÷100
3AD＝3Y×(3Z−3AA)÷(100−3Z)
3AF＝3Y×(3Z−3AA)÷(100−3Z)
3Wが処理前の濃度の場合:
3AB＝3Y×(100−3Z)÷100
3AC＝3Y×3AA÷100
3AD＝3Y×(3Z−3AA)÷100
3AF＝3Y×(3Z−3AA)÷100

排出の多い媒体への排出量の算出

大気・水域の排出の多い媒体 3AH 排出の大きい媒体名(大気・水域)を記入	多い方の潜在排出量 kg/年 3AI ※

※「多い方の潜在排出量3AI」は「排出の少ない媒体への排出量の算出」方法別に、以下のように算出
①-1 :3AI＝3D−3G−3J
①-2-1:3AI＝3D−3G−3M−3N−3O
①-2-2:3AI＝3D−3G−3M−3N−3U
②-1 :3AI＝3D−3G−3Y
②-2-1:3AI＝3D−3G−3Y−3AC−3AD
②-2-2:3AI＝3D−3G−3Y−3AC−3AF

①排ガス・排水処理を行っていない場合

多い方の排出量＝3AI	
少ない方の処理により多い方と同じ媒体へ排出される量 ＝3AI'	

→ 多い方が大気の場合は3AT、水域の場合は3AUまたは3AVに記入
(排ガス・排水処理なしの場合:3AI・3AI')
(排ガス・排水処理ありの場合:3AL・3AL')

②排ガス・排水処理を行っている場合

排ガス・排水処理による除去率 % 3AJ	排ガス・排水処理による分解率 % 3AK	多い方の処理後の排出量 kg/年 3AL =3AI×(100−3AJ)÷100	処理による分解量 kg/年 3AM =3AI×3AK÷100
% 3AJ'	% 3AK'	kg/年 3AL'	kg/年 3AM'

②-1排ガス・排水処理により少ない方と同じ媒体へ排出される場合

排ガス・排水処理により少ない方と同じ媒体へ排出される量 kg/年 3AN =3AI×(3AJ−3AK)÷100
→ 3J'(α)へ記入

②-2排ガス・排水処理から廃棄物が発生する場合

排ガス・排水処理で発生する廃棄物の名称 3AO	3AO中の3Bの廃棄物に含まれる量 kg/年 3AP =3AI×(3AJ−3AK)÷100	3AOの移動等の分類 3AQ
3AO'	kg/年 3AP'	3AQ'

β → 少ない方の排ガス・排水処理により多い方と同じ媒体に排出される場合の記入欄(これ以降の欄も同様)

kg/年 3AI'

→ 3AP・3AP'を3AXまたは3AYに記入

本工程における排出量、移動量の集計
作業シート2,3で算出した大気、水域、土壌への排出量及び廃棄物に含まれる量を届出の分類にわけて集計してください。

物質番号 3AR	対象物質名 3AS	大気への排出量 大気への排出 kg/年 3AT	水域への排出量 公共用水域への排出 kg/年 3AU	水域への排出量 下水道への移動 kg/年 3AV	土壌への排出量 当該事業所における土壌への排出 kg/年 3AW	廃棄物に含まれる量 廃棄物の名称	廃棄物に含まれる量 当該事業所の外への移動 kg/年 3AX	廃棄物に含まれる量 当該事業所における埋立処分 kg/年 3AY
	合計							

作業シート4(排出量・移動量の集計)

この作業シートは、作業シート2，3で算出した対象物質の排出量及び移動量を集計するためのものです。
作業シート3の該当部分を抜き出し、対象物質ごとに集計してください。

物質番号	対象物質名	取扱工程名	移動量		排出量					
			下水道への移動	当該事業所の外への移動	大気への排出	公共用水域への排出		当該事業所における土壌への排出	当該事業所における埋立処分	
						排出量	排出先の河川、湖沼、海域等の名称		埋立処分量	埋立処分を行う場所の種類（安定型、管理型、遮断型）
			kg/年	kg/年	kg/年	kg/年		kg/年	kg/年	
4A	4B	4C	4D	4E	4F	4G	4H	4I	4J	4K
「3AR」を転記	「3AS」を転記	「3A」を転記	「3AV」を転記	「3AX」を転記	「3AT」を転記	「3AU」を転記		「3AW」を転記	「3AY」を転記	

作業シート5(特別要件施設からの排出量・移動量の算出)

この作業シートは特別要件施設から排出される対象物質について、各環境媒体への排出量、移動量を算出するためのものです。
排出量等算出マニュアル第Ⅱ部解説編を参考にして、5Aaまたは5Abから順に記入していき、各媒体への排出量及び移動量を算出・集計してください。
なお、排出等される対象物質がダイオキシン類の場合はa)を、その他の対象物質の場合はb)を用いて下さい。

a)排出される対象物質がダイオキシン類

排出される対象物質の情報					対象物質の大気への排出量の算出			対象物質の水域への排出量の算出			対象物質の廃棄物に含まれる量の算出				
通し番号	対象物質を排出等する施設の名称	対象物質のCAS No.	対象物質の物質番号	排出等される対象物質の名称	排ガス中のダイオキシン類の濃度	排ガス量	ダイオキシン類の大気への排出量	排水中のダイオキシン類の濃度	排水量	ダイオキシン類の水域への排出量	ダイオキシン類を含む廃棄物の名称	廃棄物中のダイオキシン類濃度	廃棄物発生量	廃棄物の移動等の分類	ダイオキシン類の廃棄物に含まれる量
					ng-TEQ/Nm^3	Nm^3/年	mg-TEQ/年	pg-TEQ/L	m^3/年	mg-TEQ/年		ng-TEQ/g	t/年		mg-TEQ/年
	5Aa	5Ba 「－」を記入	5Ca 「243」と記入	5Da 「ダイオキシン類」と記入	5Ea	5Fa	5Ga =5Ea×5Fa÷1,000,000	5Ha	5Ia	5Ja =5Ha×5Ia÷1,000,000	5Ka	5La	5Ma	5Na	5Oa =5La×5Ma
		－	243	ダイオキシン類											

b)排出される対象物質がダイオキシン類以外

排出される対象物質の情報					対象物質の大気への排出量の算出			対象物質の水域への排出量の算出			対象物質の廃棄物に含まれる量の算出				
通し番号	対象物質を排出等する施設の名称	対象物質のCAS No.	対象物質の物質番号	排出等される対象物質の名称	排ガス中の対象物質の濃度	排ガス量	対象物質の大気への排出量	排水中の対象物質の濃度	排水量	対象物質の水域への排出量	対象物質を含む廃棄物の名称	廃棄物中の対象物質濃度	廃棄物発生量	廃棄物の移動等の分類	対象物質の廃棄物に含まれる量
					mg/Nm^3	Nm^3/年	kg/年	mg/L	m^3/年	kg/年		mg/kg	t/年		kg/年
	5Ab	5Bb	5Cb	5Db	5Eb	5Fb	5Gb =5Eb×5Fb÷1,000,000	5Hb	5Ib	5Jb =5Hb×5Ib÷1,000	5Kb	5Lb	5Mb	5Nb	5Ob =5Lb×5Mb÷1,000